

■ランク2■

■茨城県 3回目 アイテム購入者 資格学校のみ 講習会参加アリ再現図アリ 30代 男性 B型

★ 3回目となる今年は、過去の2回受験失敗を踏まえ、エスキースに対する考え方や、演習問題での弱点や失敗の原因追求を心掛けてきました。まだ、細かい部分のミスやよくやる失敗をよくやっていたと思います。

● 当日に製図板が壊れるハプニングがあり、あまり有り得ない部分で気持ち的に負荷が掛かってしまった部分もありますが、最終的には自分のいつもやっているミスが命取りになってしまった所だと思います。

◆ やはり、ランクⅡだった事は悔しかったです。来年は角番ではありませんが、角番の気持ちで勝負して、来年の今頃には栄光を勝ち取れるようにします。

◎ 21年度版のテキストは私にとってとても役に立ちました。シンクロ模試は本番さながらで緊張感あって良かったです。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年と同じ繰り返しにならない工夫が不可欠ですね。またご相談ください。

■神奈川県 3回目 メルマガ読者 資格学校のみ 講習会参加アリ 再現図アリ 30代 男性 O型

★計画の要点等については、あらかじめ出されることが分かっていたにもかかわらず、軽視しすぎたように思います。

内容は難しくはなかったのですが、文章にして、記述する、という作業は、作図と同様に、きれいに早く書く練習が必要だったと思います。

●毎年なのですが、本試験では読解に時間がかかりすぎてしまっている(今年は特に)

◆去年もランクⅡで不合格となり、今年はまだ学科からのスタートで大変だったのですが、去年よりショックが大きいです。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなしと言います。

なぜ軽視しすぎてしまったのかは意外に重要なポイントなのかもしれません。

■京都府 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 女性 O型

★初受験ということもあり、試験全体の流れを捉えるのに時間がかかってしまったと思います。

製図学校に通っていないため、自宅で製図をしても試験時間分しっかり時間をとって学習することができなかったと思います。自分の都合により学科製図の模試に行くことができなくなってしまったため、模試未経験のまま本試験となり色々な意味で経験不足だったと思います。

●初受験で様子を見ようという意識が働いてしまったのか、あまり下調べをせずに受験しました。まぐらの台や、製図道具や筆記用具を入れる箱など、何も用意していなかったため、周りの用意周到な様子に気後れしてしまいました。

エスキースで思い込みのまま進んでしまう癖があるので、いつも以上にエスキースに時間をかけたのにまとまりきらず、時間切れとなってしまいました。

◆来年こそは！！

◎ 通信添削 テキスト類、コミュニティサイト、どれもお奨めでした。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う。再現図提出してなくて申し訳ないですが、また来年もお世話になりたいと思います。どうぞよろしく願います。

<zone>こちらこそお力添えできず申し訳ありませんでした。初受験ということで、本試験イメージをいかに持つか、ということは非常に重要なテーマであったと思います。もう少しこちらでもアナウンスをきつく行うべきでした。

■千葉県 初受験 その他 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 再現図アリ 30代 女性 O型

★ 東京ZT塾に通っていたので、毎週土曜の講習+日曜の有志による自習(シンクロして課題を解く)に、ほぼ毎週参加していました。初受験だったので、他の塾生の皆さんから教えてもらったり、意見や体験談を聞いたり、図面をたくさん見せてもらえたことが私にとってはとても良い勉強になったと思います。当然と言えば当然ですが、教えてもらうことを待っているだけでは先に進みません。自分で調べて理解する作業が必要で、これは結構時間もかかるし大変だったけれどそれは確実に、試験とは関係なく自分の成長につながったと思います。反省点は、図面のスピードアップにつながる練習をもっとするべきだったということです。

● 当日は自分でもビックリするくらい気持ちが落ち着いていたし、やれそうな気がしていました。これは多分、毎週みなさんと一緒に課題を解いていたからだと思います。最大の敗因は、エスキースから作図に行く勇気が持てなかったこと。「エスキースはまとまった！作図にかかれ！」という天使の声と「本当にこれで要点を満たしているの～？」という悪魔の声が頭の中をぐるぐるした・・・。

◆ 合格できなかったことは本当に残念です。だけど、二方向避難で思わぬミスをし、再現図の点数も良くなかったので「不合格も納得。絶対にランクⅣだ。」と思っていました。ところが本日、ランクⅡという結果が届いたので逆にビックリ。何が良くて、何が足りなかったのか、もうよく分かりません。「二方向避難でミスをしていなかったら、合格していたのかな〜」という気持ちもムクムク湧き上がってきましたが、きっと同じように「あそこでミスしなければ・・・」と思いながら涙をのんでいる人が他にもたくさんいるのだろうと、冷静に思える自分が不思議。

合格するために、自分に何が足りないのか。それは少し分かった気がするので、来年は絶対に合格すると思う。

◎ エスキース読本、構造・設備のテキストは何度も読みました。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

<zone>塾では建築士の先にあるものも見据えつつ講座が進んでいくのですが、と共に合格は必須だと思っています。塾生になっていただいたのにお力添えできず申し訳ありませんでした。今年は「絶対に合格する」確信をもって会場入りできるようサポートいたします！

■神奈川県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 20代 女性 O型

★ 学科受験後のとりかかりでしたが、学習時間のやりくりに失敗しました。8月に基礎的なところ(鉄腕作図テキストなど)をしっかり取り組んでおけばよかったと思っています。

● 受験後、見直しを全く行っておらず、正直なところわかりません。(再現図も提出するつもりでしたが、仕事の都合等もあって結局描かずじまいでした。お世話になったのに申し訳ありません。)

思い当たるのは、論述内容と描いた図面が、若干ずれていたところがあったのが、致命的だったのかもしれないという点です。過去2回の受験時と比べて、時間の余裕はありました。

◆ 製図は3回目で、なんとかして今年はとりたいたい、という思いが強かったのですが、結果はだめで、今までになく落ちこみました。(過去2回の不合格ではすぐに、また来年がんばろう、と思えたのですが、今回は少し時間がかかりそうです。)

ただ、今回初めて学科製図.comにお世話になり、ここでの学習はとても充実しており、感謝しています。(こうして想いを書ける場があるというのも、気持ちのやり場に困っている者にとってはありがたいです。))ありがとうございました。

年末年始ゆっくりして、気持ちをきりかえます。

◎講習会等:直前の模試と講習会に参加させていただきました。知らなかった採点基準など知れてよかったです。

先生方の関西弁が懐かしく心地よかったです。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 来期もお世話になりたいと考えています。作図 DVD なども、新試験に合わせてバージョンアップがあると嬉しいです。

<zone>昨年はお力添えできず申し訳ありませんでした。時間的な余裕が作れていただけに残念でした。さて今年は作図DVDに矩計編を作成予定です。矩計以外の作図力は5月くらいまでにめどを付け、5月以降は矩計をしっかりやりたいと思います。

■大阪府 2回目 アイテム購入者 学科製図.comのみ 30代 男性

★新年度学習対策の迷い。懐疑的学習。モチベーションの持続の欠如。気負い。情報精査不足。スケジュール管理不足。まとめテキストの音声化による暗証とDVDはイメトレに大変役にたったと思う。

資金不足により学科製図.com テキストと市販テキスト併用による学習であったが、資格学校に行かなかったことには後悔していない。(昨年はN学院大阪)

●あがり症。エマージェンシー対策不足。鍛錬不足。ボクサーの如く、へ口へ口の限界に達しても、秒の指示通り、気力だけでも身体が正確に反応することができるまでの鍛錬。学科製図.com 最終講義の参加は有意義だった。

◆背水の陣で破れ。人生計画の建て直しを図る契機となった。

◎テキスト類:全ておすすめ 講習会等:最終講義。講評会。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = SNSにはなじめなかった。ROM中心の受身参加だからだと自己分析。が携帯メール転送によるリアルタイム性や同志の温度は存分に感じた。ただ有意義な情報であってもその膨大な中から、精査しまとめる作業が試験直前であったため、練習問題にフィードバックしたりと、その情報を活用するに至らなかった。担当講師への質疑応答もある段階毎に幹事役が精査していただけるとありがたい。

経験者または併用向けいわば受験玄人向けに指導しているくらいがある側面を感じます。角番でなく初受験かつ学科製図.com1本でも十分対応できる、指導、解説であってほしいなと思う。

<zone>昨年はお力添えできず申し訳ありませんでした。SNSは賛否両論があり、私も功罪半ばだと思っています。PDFがアップできないことが最も現時点でも困っていますが、これ以外のシステムが現在は見あたらないため、今年もこのSNSをメンバーズサイトに使います。SNSでの幹事役は、オブザーバー参加を検討中です。

■新潟県 4回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 再現図アリ 30代 男性 O型

★ 落ちた原因が全くわかりません。

● 調子もよかったです、訳分らないです。

◆ 全く無念です。試験元はどこが当落のポイントなのか、提示して頂きたいです。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = 104点で何故だめだったのか、教えて下さい。

<zone>120点満点で104点なら確実な合格ラインだと踏んでいましたが、採点基準が変更された可能性が高いと観ています。

特に計画の要点及び構造、設備、法規のチェック配点が高くなっていると思われます。現在、分析中です。

お力添えできず申し訳ありませんでした。今年は相手の出方がわかったのでしっかり対策を立てます。

■大阪府 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 O型

★ 資格学校との併用で、課題をこなすのに精一杯で1課題をじっくり検討するというをしなかった。パーツの暗記も不十分だった。

● 時間管理ができなかった。エスキースが予想以上に早くできたため、作図をダラダラとしてしまい、結果的には考えていたより、書き込み量が多く作図時間もかかり、見直しを全くできなかった。問題分読み取りの際、書き込み量が多いなということに、全く気付かなかった。

◆ 悔しい一言です。来年は必ず合格します。

◎ エスキース読本、通信添削。エスキース読本では、貸事務所とはどういうものかという基本形を教えて頂き、通信添削では、基本形以外はこういうものがある。というようにいろんな角度から学習できました。

資格学校では、基本形はほとんど教えられず、パズル的な問題ばかり、講師も知識があやふやで、高い授業料を払う価値があるとは思いませんでした。(本人の活用次第だとは思いますが。)その課題の基本形をしっかり学習し理解して、計画すれば、資格学校のような複雑でパズル的な問題は必要無いような気がしますので、特にエスキース読本は

良いと思います。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 今年は試験制度が変わり、最初の試験だったので仕方ないとは思いますが、もう少し、添削の返却を早くして頂ければなと感じました。

<zone>添削の返却に関しては、私が観ることで恐らく1-2日遅くなっていると思います。その1-2日が重要になってくる局面が当然あるというのはわかっているのですが、システム的な問題だと認識しています。お力添えできず申し訳ありませんでした。今年は前半戦からシステム構築を行って参りたいと思います。

■大阪府 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 再現図アリ 30代 女性 B型

● エスキース・読み込みを丁寧にしすぎて、見直しの時間がなくなりました。問題文を読んで、書き込みが多いとはわかっていましたが、手間取った。見直しの時間があれば、もしかしたら・・・と悔やむ。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 学科製図.comさんの対応がちょっと遅かったように思います。試験直前にいろいろ資料を公開していましたが、公開がおそすぎて、さっと目を通すだけで終わりました。また、レビューで復習方法や、問題文の解析をしていましたが、終わってから言われても・・・という気が・・・特に私自身、復習方法をどのようにしたらいいのか？

全くわかっていなかった。(解答と自分の丸暗記してしまっただけで次に発展させて考える能力がなかった。)

<zone>新制度及び10年振りのオフィスビルということもあり、資料を揃えたり、検討するのに時間がかかりすぎ、大変ご心配とご心労をおかけしました。お力添えできず申し訳なく思っております。今年は、さらにどのような展開になるのか不明ですが、どのような展開にでも対応できるような柔軟力を前半戦から構築して参りたいと思います。

■千葉県 2 回目 アイテム購入者 資格学校のみ 講習会参加アリ 30 代 男性 B 型

★ 長期の資格学校に通うも、全くコツがつかめず夏になり、ふと書店で見つけた「わかるエスキース」で勉強しました。コツをつかみ始めたところで、ツメの時間がなく、あと一步の所で不合格になりました。もう少し早い時期に出会っていれば合格したと思います。

● あまりに余裕のありすぎる問題なので戸惑いました。単に部屋を並べただけで納まりました。そこでウラをかいたチェックに無意味な時間をとられました。本当は、プランの見直しで使い勝手を考えるべきでした。

◆ 合否の別れ目が想像つきません。資格学校の知り合いで、自分よりプランが良くなさそうな人が合格してました。納得できない。もう家族は犠牲にできないし、会社からは早く取れと説教される。もうどうして良いか分からない。

◎ エスキース DVD

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = いまは放心状態です。

<zone>今年は 6 月にわかるエスキースの新しいバージョンを発売予定です。関係図があまり使えそうにないため、やむなく方針転換というところでしょうか。恐らくプランの良し悪しは配点が低いのだと思われます。より総合的にみていると思われるふしがあります。お力添えできず大変申し訳なく思っていますが、是非再度組み立て直し、製図試験での参戦をお待ちしております。

■福岡県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ 30 代 男性 O 型

★ 学科受検後、まったくモチベーションが上がらず、エンジンがかかったのは 9 月福岡講習後。今になって思えば覚悟が足りなかったのだろう。資格を採りたい！という決意が不足している。落ちた今もまーしよーがない程度。来年は決めるつもりで、楽しく、有益に勉強したい。

● 学科製図 com の内容はとても良かった。試験当日はなんとか滑り込みたい！の思いが強く、緊張で字がかけなかった。これは何といっても事前勉強での自身の無さから来ていると試験中にも思った。

◆ まーしよーがない。でも来年は決める。

◎ 講習会は特によかったです。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。もう少し早く行っていた方がよかったのかも……。ということで、博多は今年前半戦から行きます！ 3 月くらいには自主ゼミではないですが旗揚げしたいと思っています。

■福島県 2 回目 その他 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 30 代 男性 A 型

★ 敗因としては前半戦に手を抜いてしまい後半戦までに 8 割の状態にもっていけなかった。せつかくのエスキースステップコースを聞いただけ聞いて頭でっかちになり実践が乏しかった為、自分のエスキースの確立が後半になりやっと確立した事。やはり、自分の基準軸になる建物を外観だけ見て内部を見なかったのが基準軸の確立が出来ていなかった。パーツの習得及び練習不足です。それだけではないが全て自分が悪いです。

● 試験当日のイメージ練習はしていたが、問題の配置変更等で少々パニックになりながらも昨年の二の舞は踏まないよう絶対に書き上げる信念の元、時間ぎりぎり書き上げたが、アウトプットの際、問題用紙でチェックはしていたが何故か書き漏れ等多少の間違いが試験後発覚してしまった。あれだけ最後はミスの勝負になると言われていたのにミスを連発してしまい、焦りで書き上げる事に集中し、チェックが手薄になり勝負に徹せなかった。

◆ 去年のランクⅣからランクⅡという結果には全く不満ですが、自己分析を冷静にしてみると最小限図面+あれだけミスがあっても(面積間違い、地下部分表記漏れ、細かい部分での書き漏れミス等)失格項目を踏まなければランクⅡぐらいののかなと哑然としてます。今年は振返ってみると学科製図.com さん一本でもよかったと思っています。

某資格学校に入金してしまったので併用という形になりましたが、いかんせん資格学校本部の指導法は相変わらずで、振り回すだけ振り回された感があり自分の中で何かがブレてしまった感があります。今年で終わらせ次のステップに行く予定でしたがランクⅡという悲しい結果になり次回は学科から振り出しですが、必ず這い上がり学科製図.com さんにご指導して頂きたいと思ひます。

◎ わかるエスキースの本を買い、学科製図.com さんとお会ったわけですが、エスキースステップコース(今年の【虎の穴】)に尽きると思ひます。某資格学校の強引に解答にもっていくやり方では未だに理解不可能だったかと思ひます(概略は解らなくてもないですが・・・何故この解答になるといった説明がなく納得し理解できなかった)おかげでこの試験におけるエスキースのやり方が自分の

ものになったのかなと思います。それと zone 先生のエスキース DVD がかなり効きました。実際にエスキースをしているのを見れるのは数少ない教材ではないかなと思います。その DVD を見てこれはこうやるんやとか色々な発見や自分のアレンジがあったので大変役に立ちました。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 資格勉強だけにとらわれない、更にレベルアップしたカリキュラムをお願いしたいと思います。

<zone> 昨年は角番脱出させることができず申し訳ありませんでした。さらにレベルアップしたカリキュラムに毎年挑戦していますが、今年は特に建築を学び直す契機となるような【虎の穴】にしようと思ってます。昨年、ステップコースを受講されているのであれば、不要ですので、むしろエスキースアプローチに添付されている過去問題を解いてみてはいかがでしょうか。なんにせよ製図島で待ってるぜ！ と祈っております。

■神奈川県 2 回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 40 代 男性 B 型

★ 昨年の初受験とは違い、1 年間がっちり製図の勉強をしてきたつもりですが、不合格でした。東京講習会には 2 月から参加させてもらい、1 年目の自分に不足していたものを前半で教えてもらえたことは感謝しています。ちなみに資格学校では、全く教えてもらえなかったです。敗因は、建築的な観点で物事をまだ整理できない点かと思います。また、振り出しにもどり学科試験から受験になりますが、学科の勉強をしつつ講習会で教えてもらった製図の学習方法で勉強を進めていきたいと思っています。

● 試験当日の体調は万全、座席一番後ろで最高でした。タワーパークからの地下駐車場および変形敷地に少しびびりつつまとめた図面なので、他の人より見栄えが良くなかったかな。それと、こんな簡単なはずがないと常に疑いつつエスキースを進めていたので難しい方に、難しい方にプランニングしていたと思います。

◆ 合格者の中に自分の名前がなかったのが本当に悔しかったというのが、本音です。でも事実なので、気持ちを切り替えて再挑戦です。でも自分の中では、家族を犠牲にして寝る時間も削って勉強したのになぜというのが正直な気持ちです。

◎ 講習会等：東京での前半の講習会は人数が非常に少なく、色々なアドバイスがもらえて大変参考になりました。

KAZ 先生をはじめ諸先生方には本当にお世話になりありがとうございました。来年学科を突破したらまた、参加しますのでよろしくをお願いします。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 講習会の開催を月 2 回位にしてもらいたい。

<zone> 真面目な方だった印象がありますが、それだけに試験を素直に捉えずぎてやられたのではないのでしょうか？ その部分を体得させられなくて申し訳ありませんでした。学科を突破されたら、夏期講習会にご参加下さい。再会を楽しみにしております。

■東京都 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 40 代 男性 O 型

★ H21 の学科試験後より製図試験の勉強に取り掛かりました。私は製図も字も下手且つ遅いので、まずは資格学校の製図回答例を丸写しする事から始め、学科製図.com からの資料が届いた後は、課題やその回答例(計画の要点を含む)の丸写しを行い、製図試験までに 20 枚以上書き上げました。

それでも最後まで、エスキース(2.5h)+製図(3.5h)+計画の要点(1h)=7h と時間が足りず、本試験では 1h 後に製図を開始する心構えで本番を迎えるしかありませんでした。最大の敗因としては、自宅での作業であり時間内に仕上げるという意気込みが足りなかった事だと思います(自宅で課題に望むと、途中で良い案が思いつけば時間がオーバーしてもつい書き直してしまっただけ)。今から思うと本試験一週間前の模擬試験会場に無理をしてでも参加して、試験の時間配分や緊張感など感覚をつかんでおけば良かったと思います。

● 試験課題の印象は、学科製図.com の課題に比べ随分簡単に思えました。予定通り 1h 後には製図に取り掛かりましたが、基準階の机・棚・照明・窓・耐力壁の位置に随分凝ってしまい、何度か書き直しをしているうちに気がつけば

エスキース・1 階・基準階平面図作成に開始から既に 5h も経っていました。意地でも時間内に全てを完成させる意気込みで、梁伏図は「梁は実線で示す」と注意書きし全て実線で描き、断面図は梁・壁を殆どフリーハンドで描き、計画の要点は各項目 1~3 行しか記入せず何とか時間内に無理やり完成させました。帰宅途中に出入口の△印を描き忘れたのに気づき、減点はいくらかないかと思いましたが、それ以上に見直し時間が殆どなく、図面も記述も汚く、計画の要点においては与えられた記入欄の半分も書いてなかったため、採点者の印象はかなり悪いなと考えていました。

◆ 結果はランク 2 で不合格でした。あの汚い図面・記述で、且つ断面図は殆どフリーハンドでランク 2 であったので、多少びびりましたが、試験終了前にいくつかの減点材料に気づき、それを直しておけば合格だったのではと思うと悔しくてなりません。しかし、h21 の学科をギリギリで合格したことを幸運と思い、気持ちを入替えて h22 は必ず合格する信念を持ち勉強を再開します。

◎某資格学校との比較は分かりませんが、教材等は全てにおいて私は満足しています。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 是非製図試験における採点基準の更なる探求を願います。

例えば

- ・計画の要点は正論であれば 1 行でも減点はないのではないか。
- ・減点とは逆にプラス点になる要因は何か。
- ・見栄えの悪いフリーハンドではどれくらいの減点になるのか（若しくは殆ど減点にならないのか）等

最後になりましたが、いろいろとご指導いただき、また海外まで資料を送っていただいたり本当に有難うございました。私の努力不足で不合格になりましたが、あと 1 年間宜しくお願い申し上げます。

<zone>海外から参加していただいたのにお力添えできず申し訳ありませんでした。今年前半戦から一緒に積み上げていきたいと考えています。採点基準については、もう少し全体性、バランス重視だと思われるふしがあり、その方向で指導してまいります。

■兵庫県 3 回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 再現図アリ 30 代 女性 AB 型

★3 年製図試験受験して 3 回ともランク 2 でした。きっと、土壇場で不合格に振り分けたくなるような甘い図面を描いているんだと思います。ひとつひとつの課題をもっと分析して何回受けても合格できるような力をつけられる学習が不足していたと思います。

◆自分の仕事内容や量をもっとコントロール出来ない限り、合格はなく、そのコントロールする力を身につけることをこの試験で試されているんだと思います。そう思わないと 3 回も落ちたことが報われません。

◎ シンクロ二模試と再現図添削 : 毎回提出するたびに添削内容とコメントに励まされ、特にシンクロ二模試は試験当日までの数日間非常に大きな心の支えになります。ただし、毎年その添削の努力に合格という形で応えられないのが心苦しいです。。。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

シンクロ二模試、もう一週間早く実施して欲しいです。添削返却後に検証する時間をもっと取りたいです。

<zone>毎年がんばっている姿を拝見するのですが、お力添えできず申し訳ありませんでした。シンクロ二模試ですが、1 週間前と 2 週間前では情報量が異なるため、1 週間前がぎりぎりの選択というところなんです。また恐らく 2 週間前にやると初受験の方はまだ伸びしろが残っているのでこのスケジュールが精一杯です。可能であれば通信添削コースにもご参加いただければ流れの中での添削とその意味がつながっていくと思います。実力は十分あります。今年は何が何でもゲットしましょう。

■群馬県 2 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ 再現図アリ 30 代 男性 O 型

● 何がクリティカルに効いているのか、よくわかりません。丁寧に図面を描き始めたせいか最後にあせり、小さなミスが幾つかあったので、その積重ねかとも思います。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 不合格は残念でしたが、やはり勉強は楽しまなきゃ。でも、そろそろ違う勉強をしたいので、早くこの試験にケリをつけたいです。来期もよろしく願います。

<zone>海外からの参加でしたが、お力添えできず申し訳ありませんでした。恐らく図面に関しては、もう少し精度を上げる必要があったと思います。微妙に雑なのが気になりました。力は十二分に持っておられるだけに厳しい判定となりましたが、捲土重来、再びお会いできることを楽しみにしておきます。今年で決めて下さい。

■東京都 5 回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ 再現図アリ 30 代 男性 AB 型

★ 敗因として「分析」に対する準備の甘さが一番の要因だったと思います。ひとつの課題に対して「いくつかの方向性を検討しつつ一番減点の少ない方法を(ベストの方法ではなくベターな方法を!)時間内!に選択する」というアプローチをとらなかったことで、今回のような緩い課題の時に優柔不断になってしまったことです。

課題の程度に関わらず、常にいくつかのパターンを検証する重要性を大きく感じました。

● 「試験が条件が緩く自由度が高すぎた」ことにパニックになってしまいました。エスキースの段階で「なんでもできる」ためにパターンが一つに絞られず、かつ「何か裏があるのでは」という猜疑心が働いて、図面に入るタイミングが遅れてしまったことが最後まで響きました。もともと作図スピードが遅く懸念材料だったため、しょうもない書き残しだらけになってしまいました。多少減点があつて

も、あと 30 分早く見切りをつけて描き始めていれば、今回の再現図レベルでⅡだったことを考えると受かっていたかもしれません。
◆今回の自分の図面の程度で「ランクⅡ」だったことは、逆の意味で疑問が残ります。全くできていない感触であり、再現図の評価は妥当だと思いますので、いったいどこが評価されてこの高評価だったのでしょうか？メルマガでも書かれている通り、おそらくこれまでの判断基準と大きく変わっているんでしょうし、次に備えて判断基準の分析が重要なんでしょうね。zone 先生その他学科製図.com 皆様の分析を来年のためにも心待ちにする次第です。

◎「通信添削」学科の合格が分かってから入りました。最初は 6 課題で物足りないかなと思ったんですが、それぞれの段階に確実なテーマあり、かつ連続していくとでの繋がりで製図課題の全容を固めていく構成がとてもやりやすかったです。独学で、かつ仕事の合間限られた時間の中で着実に段階を追って詰められていったのでとても勉強になりました。あと、最後にもらった「レッドカード」が自分の根本的な問題をズバリ指摘してかなりドキッとしました。

「直前講習会」講習会よかったです。最後の 30 分でしっかりと肝の部分を押さえることができました。

要点の押さえ方がさすがだなと感心でした。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

<zone>あともう一步のところをお力添えできず申し訳ありませんでした。 昨年の評価のうちランク2とランク 3 は紙一重です。ランク4は未完がほとんどだと思って下さい。ということでランク 2 なので高評価だというのはまだ「甘い」です。ということはまだ伸びしろがあるということです。今年共々にがんばりましょう！

■愛知県 2 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ再現図アリ 30 代 男性 O 型

★ 敗因 結局、設計できる能力を身につけなかったです。学科製図.com はいろいろな情報やご指導をいただいたのであとは、自分の“気づき”というか、施主の気持ちになって問題を読んでないというか、条件の読み取りの力不足だと思います。

● 基準階に柱を建てたのが1番の敗因だと思います。これにより執務空間が使いにくいものになってしまいました。構造のところに“経済性考慮”を変にとらえてしまいました。

◆とても悔しいですが、自分のプランをみると、この結果も納得です。

◎ 通信添削、テキスト類、講習会等、親切に対応してもらえたと思うのですべておすすめです。

今年は特に新試験制度ということだったかもしれませんが、通信添削では、資料や DVD などいろいろ送っていただいたり、添削では、原図のやりとりで、ライブな感じがとてもいいです。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 学科から出直しですが、また戻ってきますのでよろしくおねがいします。

<zone>私としては、角番で前半戦からで学科製図.com のみでなおかつ講習会も出られて再現図まで描いていただいている方を合格させれないというのは心底辛いです。 なんのための学科製図.com なのか、力のなさを痛感します。申し訳ありません。再び学科からですが、席を空けてお待ちしておりますので是非戻ってきて今年勝ち取って下さい。

■静岡県 4 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 再現図アリ 30 代 男性 A 型

★ 復習の足りなさ。

● エスキースに思ったより時間がかかった。

◆ 今年で最後とっていたので残念。

◎ ネットで情報が得られるのは良い。(タイムリー)遠方だと講習会でれないが、模擬は受けれた、生の講習聞いたのは良かった。微妙なニュアンスが聞けたので。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 添削のレスポンスを早くしてほしい。SNS など書き込みなれしないと細かい質問がしにくい。

<zone>静岡からの模試の参加、遠方からありがとうございます。それなのにお力添えできず申し訳ありません。

3 回目の学科からの挑戦は非常に厳しい環境を強いられていると思いますが、再び共に学び会える時間を作れる日を楽しみにしております。 添削のレスポンスはシステムを再度構築し直そうと検討中です。

■広島県 2 回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 再現図アリ 30 代 男性 O 型

★ 少人数の資格学校に通いながら、学科製図.com を併用する形でした。前年は大手資格学校に通っていたが、スピードが速く理解する時間や徹底した復習ができなかった。今年は学科製図.com に出会い充実した学習が出来たと思っている。結果的には敗北であったけれど、自分自身は学習方法、精神面で成長があった。やってきた学習方法に間違いはないと思っている。

● 試験当日はリラックスしており、何も問題はなかった。ただ、課題が容易で、パターン出しをしたのにもかかわらず、オフィス部分にこだわりすぎ、過大なレントابل比(80%以上)を自分自身に課してしまい、建物全体の面積配分がちぐはぐになってしまった。また、道路斜線において、公園緩和が適応されないのではないかと、勝手に判断してしまい、自分を苦しめたように思う。しかし、学科製図 com の手を動かして考える方法は十分に活用できていた。自分の判断ミスが敗因です。

◆ 今回のような容易な課題での不合格は大変辛いものがあります。実際の標準回答例を見たけれど、これでいいの？と思うことが多く、なにがポイントなのかよく分からなくなりました。

今年は、学科製図 com に出会い、zone 先生の直接指導(講習会)を受けたことが、自分の財産になったと考えています。製図試験の勉強方法、姿勢等、資格学校ではまず得られないものばかりでした。2010 年は学科は独学で勉強することになりましたが、学科製図 com で学んだことを応用していきたいと思います。

7 月末には再度お世話になりますので、よろしくお願いします。

◎ 通信添削、テキスト、講習会全ておすすめです！ 通信添削は、課題をこなすだけでなく、資料配布が豊富なところも魅力です。講習会は、実際に zone 先生と話しをし、自分の考えをぶつけられるので、資格学校では味わえないものがあります。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 今年は新試験制度の初年ということもあり、バタバタだったと思います。来年は、新試験制度について更に熟考されていることですから、早い段階からいろいろな情報のやりとりができればと思います。講習会では時間の関係で、作図の講習ができなかったので、模試以外に時間管理をふまえた作図講習があればと思います。

<zone>広島での密度の濃い講習会は、皆さんのしっかりした参加があればこそ成立したと思っています。であるのに合格に導けなかったこと、力及ばず大変申し訳ありません。私自身、広島に今年は別件の仕事があり、再び指導できることを楽しみにしております。可能であれば、学科の学習と並行しつつ【虎の穴】で h21 分析を行うことをおすすめします。

■東京都 2 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ 30 代 男性 O 型

★ 正解(模範解答)にこだわりすぎた。

● 敷地条件の読み間違い。

◆ また、がんばります。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。よりシンプルに計画することと模範解答は微妙に違いますからそのあたりにこだわってしまうと不合格になる確率を上げてしまうことになると思います。学習方法など私にできる事があると思うのでなんでもご相談ください。

■東京都 初受験 アイテム購入者 20 代 男性 A 型

★・2 人の友人が資格学校大手 2 社にそれぞれ通っていたのでテキスト・課題・資料等を交換でき、偏らない学習ができたと思う。

・学科の試験日から製図の学習をスタートしたので、学習時間が非常に短く、とにかく一心不乱に取り組んでいたら試験日がやってきたという感じだった。

・作図ができなかったことと、試験の感じに慣れるために当日の前半にかなり時間を浪費してしまった。

・エスキースのチェックリストが自分の中で構築できるまでには至らず、またパーツ暗記も種類が少ないためエスキースでもツールが足りなかった。

● 書き込みに時間がかかることは問題文を読んだ時点である程度理解していたが、梁伏図の点線表記等に予想以上に時間がかかり、また手の疲労で手がプルプルして動かなくなり、最終的にチェック(見直し)する時間がなくなったため、小さな減点の積み重ねでランク 2 になったと考える。先輩が一人合格したが、試験後に話をした限りではプランはほぼ一緒なため最終的にはミスや書き込みでの小さな差の積み重ねが合否を分けたと考える。つまり、時間配分ミス+作図遅い→見直しできなかった→ランク 2 と考えます。

◆ 今年は何番と考えると望む所存です。今年とは違い、早い時期から学習をスタートできるので基礎・基本をしっかりと構築し、万全の体制で課題発表を迎えて、発表後は課題のみに集中して取り組めるようにしたいと考えます。学習方法は学科製図.com 一本でガッチリ試験対策だけでなく設計製図について身に着けるつもりです。

◎構造・設備テキスト

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 前半は基本であるコミュニティセンターを基本に学習すると伺っていますが、コミュニティセンターは製図問題の基本なのですか？なぜ、コミュニティセンターで学習を始めるのか理由を教えてください

と思っています。私個人の感覚からすると今回の試験制度改正で教育普及センターは今までのパズル問題から、少し実務寄りにシフトしたいのかな？感じました。なので、課題も事務所ビル(RCは実務的とはいえませんが・・・)となったと考えます。今年の課題は個人的な予想としては、基準階系なら共同住宅+α、そうでなければ老人施設系が出題されるのでは？と考えていますがいかがでしょうか？そういった課題予想に基づく学習は行わないのですか？

<zone>もう少しの部分を押し切れず、お力添えできず申し訳ない次第です。さて、2年続いて商業施設が出題されましたが、本来、一級建築士製図試験は公共建築物を本とすべきだと私は考えています。h21初受験で合格された方は残念ながら公共建築のひな形を十分理解しないまま一級建築士になるという側面を持っているわけです。建物にはどんな建物を計画するに当たってもその「ひな形」があります。その根本的な部分のエッセンスが詰まっている典型がコミュニティセンターなんですよ。学科製図.comがコミュニティセンターにこだわるにはそういった理由があります。前半戦の特訓課題集でもこのコミュニティセンターを中心とした課題作成を行っています。ただし、おっしゃるように新試験傾向から考えるとh22は集合住宅の可能性も高く、前半戦通信添削コースでは、その両方を出題する予定です。また高齢者施設系も出題します。

■兵庫県 4回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ再現図アリ 30代 男性

★・繰り返し学習の不足

添削コースで行った問題を条件を変えて再度挑戦したかったが、しなかった？というより、時間がつくれず出来なかった。添削コースの問題に取り組み、送付し添削された図面の内容を確認するまでで精一杯だった。過去にやった問題のミスした所をまとめて復習はしていたが、再度エスキースをやるまでの時間がなかった。

・各パーツの作図や、動線や計画はある程度理解出来ていると思っていたが、ランク2になった原因は、ケアレスミスが重なり減点が積み重なったのだと考えている。

●・問題自体は添削コースでも取組んだ変形敷地なので落ち着いて問題もよめていたと思っていたが、逆に時間をかけすぎた事が焦りにつながった。

・当日の時間配分ミス。各設問の解答にける時間のバランスが悪かった。

・失格にならぬように書ききらなくてとは焦る気持ちがあった。

◆ H21年度は、2回目の角番だった(4回目の製図受験)為悔いが残る。かれこれ学科も合わせれば8年目の挑戦なので、いい加減・・・という気持ちで一杯だ。また、次年度も学科から挑戦するが、同じような学習方法をとらず、敗因を自己分析し早い段階から試験に備えて行きたいと思う。

◎・通信添削コースと掲示板によるディスカッション。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = H22は学科から再スタートですが、機会があれば利用させて頂こうと思います。

色々とお世話になりました。

(添削コースに関する要望)添削生の数が多く何人かで添削を行っていただいていると思うが、提出した図面に丁寧に赤ペンで解説してあるものもあれば、ちょこちょこ書いてあるだけで、理解に困る添削内容のものもあった。同じお金を払っているので、今後は添削の精度もある程度統一してもらえよう改善してほしいと思う。(添削図面をPDFで公開してある図面をみて、自分の添削図面との違いに気付いたためそう思った。)

<zone>まず、4回目の挑戦だったのにお力添えできず申し訳ありませんでした。さぞかし無念のことと察します。

添削については、1人の講師が添削生の担当を決める責任添削方式とできるだけいろんな講師が観るようにする総合持ち回り方式があり、共に一長一短がありますが学科製図.comでは後者での添削方式を採用しています。講師ごとにばらつきがないようにしつつ、基本の添削内容を決めているのですが、熱が入ってくるとものすごい量の書込を入れ始める講師が多いんです。でも多く書けばよいのか？と言う点については、私は疑問を持っていて、重要なポイントがわからなくなる恐れもあり、適正な量があると思っています。また図面が優秀だと添削する部分が少なくどうしても少ない添削量になってしまいます。ですので一概には言えませんが、講師や図面によって添削量が異なるのは事実です。できるだけクオリティは合わせたいと考えていますが、バラツキはなくなりたいと思いますのでご了承いただきますようお願いいたします。

■大阪府 初受験 その他 資格学校のみ 40代 男性 AB型

★ 今回 学科合格後に初めて 製図試験についての受験勉強をスタートせざるを得なかった。(学科合格のための受験勉強に邁進しており、製図のことなどまったく考える余裕がなかった) 短期で合格を勝ち得るためには、資格学校で受講するしかないと考え資格学校の短期講習を受講しましたが結果的には、本来の実力をつけるにはあまりにも時間が少なかったと思います。機械学科卒業の設備屋なもので、建築の下地がなかったため余計に短期で実力をつけることは難しいと感じました。

● 上記の通り、やはり 実力がついていないので精神的な余裕がなく、いま思えば もう少し余裕があればプランを磨くことができたはずだと思います。今年は問題が易しかったのでそういう意味では、実力はなかったがチャンスはあったと思います。試験場で中古の製図板のボルトが外れているのに気づき急遽コンビニに走ってドライバーを買って、それ自体はなんとか間に合いましたが、それもあせりにつながったかも。(来年用には 新しいのを買います。)

◆ 40代で建築学科を出ておらず(機械出身)建築会社でもない。(設備施工会社)合格者を示す統計的には 非常に不利かもしれませんがなんの因果か、「設備一級建築士」が創設され逆境をばねに、「一級建築士」を目指して勉強してどうにか2年目で 学科の合格を勝ち取った。ここまできたら、是非とも 「一級建築士」にならねば。決意は固い。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 子供も受験を控え資格学校へこれ以上つぎ込むお金がありません。今回製図試験を初受験後に初めて学科製図 com のことを知って、受講を決意しました。受験勉強の時間をやりくりしてがんばりますので是非 合格へのアドバイスをねがいます。

<zone>昨年、学科製図.com では 60 代の合格者が出ました。もしかすると今年は 70 代ができるかもしれませんよ!

でも子供が受験だったりして 40 代の方が厳しいかもしれませんね。 さっそく相談会にも来ていただきましたし、大阪自主ゼミをしっかり立ち上げてガシガシ進めてまいりましょう。今年合格を勝ち取ることを誓って!

■福島県 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 B型

★ 今回試験の重点事項「基準階成立を阻害する要素」のひとつ「駐車場」をもっと勉強(準備)しておくべきでした。

駐車場や広場で仕掛けて来ると知っていながら、対策を十分にしていなかったのは試験が終わった今となっては「あまかった」のだと思います。

● 敗因1:機械式地下駐車場

正直、知らなかった!(.comの資料に書いてあるのに)頭も体も真っ白になった。地下リフト+自走+機械2段で30台確保したものの、時間がかかりすぎた。

敗因2:斜線+断面図

敗因1で時間がないため、2時間半で製図を仕上げることとなり、焦って、斜線の確認をしないまま、断面図を途中までかいてしまった。1階高6m斜線アウトより、5m(CH3.5m)へ残り30分で消して書き直したが、確認の時間を失った。確認時間があつたら、数カ所はなおせた。

◆ 勉強してきたことの半分も出せなかった。それだけに悔しいです。(試験後、本気で泣いてしまいました。)

先生をはじめ、支えてくれた方、本当に申し訳ないです。

◎ テキスト類がわかりやすかったと思います。

満足度 = 学科製図.comの内容には大変満足している

来期へのご要望 = 様々な人の意見を聞きながら、また、お世話になりたいと思っています。

<zone>悔しさが伝わってきました。私も大変残念に思います。地下機械式駐車場については、【虎の穴】でもなぜこれが出題されたのか、と言う点まで掘り下げて考えてみたいと思います。この出題は必然だと思いますので。

あなたの悔しさを共有しつつ、さらなるバージョンアップを行っていきましょう。

■京都府 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 再現図アリ 40代 女性

★通信添削課題では、最後までエスキースに手間取った。エスキースのポイントがつかみきれなかったように思う。

今年度から重点が置かれた構造、設備に関しては、二ヶ月の勉強では十分理解に至らなかった。課題は期日までに提出したものの、添削されればなしで、学科製図 com のシステムを効果的に活用することができず、通り一遍の学習に終わっていたかも知れない。

●計画、構造、設備とも大きく外れずに描いたつもりだった(サービス動線と照明計画はかなり難があったけれど)。

添削課題と同様、エスキースに時間がかかり、書き忘れや見落としが大いにあったことが敗因だろうか。でも自分で気づいていな

い大きなミスがあったかもしれない。

無理を承知で要望すれば、試験結果の分析に基づき再現図を評価し直してもらえるとありがたい。

◆何遍も製図試験は受けているけれど、きちんと勉強したのは去年が初めて。課題をきちんと提出することさえ自信がなかったので、それなりにこなせたことは成果ではあった。不十分とはいえ、構造や設備の勉強もできた。仕事ではあまり必要ないので、試験でもなければ伏図を描く機会などなかっただろう。とはいえ、試験問題を前にもっと構造・設備の勉強しておくべきだった、と後悔した。合格しなかったのは悔しいが、今度は矩計図？の描き方を勉強できると思えばありがたいことだ。勉強も大変と言えば大変だが、結構楽しくやらせてもらった。ありがとうございました。

もっともこんな姿勢が不合格の要因かも知れないが。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 =

①9月下旬に配布されたDVDは大変良かったが、もうほとんどの課題をやり終えた後だったのが残念。もっと早く配布できるように検討してほしい。

②課題の添削方法は、シンクロニ模試や再現図のように細かく採点してもらえると問題点がよくわかる。通信添削課題すべてについてなるべく詳細に評価してほしい。

③SNSは楽しく読ませてもらったが、参加するには抵抗があった。添削された課題について個別にメール等で質問や相談ができるような指導体制をお願いしたい。

④耐力壁や排煙設備などについて、実用的ではないのかもしれないが、もっと教材が欲しかった。

例えば今回の模範解答には耐力壁が配置されているが、なぜあの配置が良いのかは私にはわからない。基本的な考え方を教えてほしい。設備についても同様で、自然排煙が第一という指導だったが、機械排煙の仕組みやサイズなどの基礎知識は教材に組み込み、学習しておくべきだったと思った。

来期は、通信添削コースが更にバージョンアップすることを期待しています。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。①エスキースDVDについてはコミュニティセンターであればかなり早く作れたのですが、なんといってもオフィスビルであったため、その計画手順の変更にこちらも合わせるのが必死で配布が遅くなりました。申し訳ないです。②添削については、シンクロニ模試以外は定性的分析を重視しています。模試や再現図では定量的な分析を行います。添削として「ある、なし」だけの添削をしてしまうと木を見て森を見ずになってしまうくらいがあるためです。小さなミスは自分自身で修正していくことができるようになってほしいとも思っています。ただ、h21からの新試験傾向により、ミスチェック型の添削にも一定の意味が出てくるため、その対策については別途考えるしくみを作ろうと思います。③添削については直接メールしてもらえば回答します。その際はできれば図面を探すのに時間がかかるため、不明なポイントについて添削図の部分でもよいのでPDFを添付してメールしてもらえるとありがたいです。④耐力壁については理路整然とまとめたと思っていましたが、複数の方から耐力壁付の考え方をもっと詳しく書いて欲しかったというご要望をいただいています。排煙設備については、追加資料で解説しましたが、ちょっとわかりにくかったですでしょうか。いずれにせよ①から④については再考いたします。アドバイス御礼申し上げますと共に、今年合格するために何を為すべきかをいっしょに積み上げていきましょう。

■ランク3■

■滋賀県 3 回目 その他 資格学校+学科製図.com 再現図アリ 40代 男性 A型

★ エスキース読本ならびにパーツ集、構造、設備テキストにて土台を構築。それを元に資格学校から与えられた課題を解く。ただし解き方が、”与えられた課題を解く”という姿勢から脱却できなかった。

● 地下機械式駐車場という語彙を使いこなせなかった。(地下機械式駐車場を自走式で解いて合格された方はいらっしゃるのでしょうか。) つまらない手戻りで余分な時間を費やしてしまった。スパンの書き間違い、等。思考は冷静であったが、手が思うように動かなかった。これにより、密度の薄い答案となってしまった。

(ただし、密度が濃かったら合格できたのであろうか?)

◆これなら何となく合格ラインに達するだろうという解答ではなく、これなら絶対に合格できるであろうと思える回答を作らないと合格できない。そう思えるための根拠をまず取得し、スキルも身につけたい。標準解答例と自分の解答とのベクトルのずれが知りたい。

◎ テキスト類(エスキース読本、設備テキスト、構造テキスト)

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

H21年以降の課題に併せた解法だけでなく、H20年度以前の課題の解法からもう一度学びたい。(複合系)

(エスキース読本、エスキースアプローチの手法)

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。絶対合格をめざすためのトレーニングとして過去問題は複合施設とはいえ、価値があると思いますので是非挑戦して下さい。

■北海道 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ再現図アリ 30代 女性 A型

★ 自分のできる限りの努力はしたが、図面を描く量は他の人に比べると少なかったと思う。これはアピール不足の敗因になったと思う。学科製図の通信添削のみだったので、情報が偏らないように学校に通っている人や他のサイトで勉強しているひとと意見交換をし、そのことでどの方法を採用すべきかを整理することができた。また、学科製図のテキストなどはとてもいい内容でした。SNSの活用で、構造、設備などの疑問が解決できたことは本当によかった。

苦手だったエスキースの検討を課題をじっくりやることでしっかり順序だてすることができ、当日までに間に合うことができたのがよかった。他の人の図面(添削)をみることで勉強になった。

● 失敗したと思うことは練習して行ったにもかかわらず、計画の要点に時間がかかり、十分な見直し時間がとれなかったこと。図面を描くスピードも、もう少しつめれたのではないかと思う。計画の要点は、まとまった資料をいただけたのがよかったです。学科製図の情報だけでは対応が不十分なところもあり、(最後にいろいろな資料をいただきましたが)学校に通っているひとや、その他で勉強している人たちと勉強会をし、いろいろな情報を得たおかげで、整理し、自分のスタイルを確立できた状態で試験に臨み、慌てることなく図面を描きました。ほほもれがなく描きましたが、採点する人が違うとこうも結果が違うものなのでしょうか? 落ちた理由が全くわかりません。

◆ 再現図では上位のほうで、実際の結果はランク3という全く正反対の結果となりました。何故落ちたか、しかもランク3か。理由が知りたいです。国交省はどんな人を1級建築士にしたいのか、どういふことを試験したいのか。

全く理解できません。学科から引き続き、ここまで納得いかない試験になるとは思いませんでした。

課題が簡単で、みんなのレベルが高かったら、みんな合格させるべきだと思います。それだけのレベルに達しているということだから。どんなところにウェイトをおいて採点しているのか、もっと明確にすべきです。あの標準解答例も標準ではないし、要求してあることだけやってもダメだというのはわかっていますが、要求されている最低限のこともやれていない単にデザインを重視した自由な図面でしかないと思いました。記述がたくさんあったのに図面しか公表しない。どうしてあの図面になったのか、説明してほしいです。正反対の結果になったことでわかったことは単なる加点方式ではなく、今までの観点とは相当ずれている採点方法だということ。ここを対策しなければいつまでたっても1級建築士になれません。結果は結果なので受け止めるしかありませんが、来年はどこからも文句をつけられない図面を描けるようにあと1年修行する感覚で合格します。

◎ 通信添削、テキスト類、講習会等すべていいと思っていますが、添削の課題の返却が時間かかっているのがとても心配になりました。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = この採点のぶれは何だったのか。必ず説明してください。

<zone>なんともお力添えできず申し訳ありませんでした。採点のブレについては、学科製図.com では建築計画を中心とした採

点基準となっていますが、その部分では大きな差がつかなかったため、構造、設備、法規、計画の要点あたりに配点ウエイトが高まった可能性が大了。つまり計画的に平易である場合、僅差合格となり、僅差合格となるということは、別途計画以外の部分にもウエイトが高くなるのではないかと推測されます。

もう少し実態を分析しつつ、h22 の学習方針の骨格を積み上げて参ります。

■埼玉県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ再現図アリ 30 代 男性 O 型

★東京 ZT 塾で勉強しました。前半は今年の課題に関しては結構解けるのかなと思っていました。しかし、学科合格発表以降から不調でした。課題の読み落とし、読み間違え、勝手な解釈などを連発し結果、要求違反やプランがなかなかまとまらなくなりました。課題に対しての復習もしました。ほぼ2案のエスキース+作図を行いました。しかし、自分の弱点を補強する復習の手法が確立できなかったと反省しています。

● ①道路斜線制限の2道路緩和規定ゾーンを的確判断出来なかったこと。初期段階での建物の位置決めや、それに関連するオープンスペースや駐車場の位置、南東側は平屋部分で逃げれた、など選択肢を増やせなかった。

②荷解きスペースの使い方とセキリティーの扱い、守衛、機械式駐車場のからみの判断を柔軟に考えられなかった。

③事務所部門のアプローチを単独で確保確保してしまった。

通信添削課題で勉強している時は、アプローチ指定がない限りショールーム・喫茶・事務所の出入れをメインアプローチとして計画しそれぞれの部門へ行き来できるようにしていました。本試験では何故いつもと違うことをしてしまったのか。

④総合的に力がなかった。本試験ではエスキース2時間25分かかり少し焦りました。作図も遅いので特に。結論を言うと私は時間に苦しめられているわけです。課題文読み込みからエスキース、作図と総合的に力がついていなかったのかなと思います。結果、要求されたカウンター、テーブル、屋上機械などの書き込みが完了できなかった。

◆ 不合格でしたがやはり、10月11日の時点での自分の実力だと思います。100を合格とするならば、僕は70しか力が無かったのかなと。でも今年の3ヶ月間勉強した力を出し切ったと思っています。皆さんの再現図を見ているうちに、今年もしかしたらある程度出来ている人でも不合格にされてしまうのではないかと考えていました。

なぜなら相対評価は変わってないからです。課題に対し大勢の皆さんの出来が良くても人数制限で線を引かれてしまうと当然ですよね。ランクIIの再現図が興味深くなってきます。ポスターはどこにあるのか検証したいと思います。

しかし、毎年思いますが、ひどい試験制度ですね。合格するにはセンターの気分、情勢、運まで左右します。これは、一言で勉強するしか方法はありませんね。

◎ シンクロ二模試:本試験さながらの内容・環境で受けれるのでリハーサルとして良いと思う。

しかし、これに燃え尽きないように注意が必要です。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = 各課題ごとに添削シートが必要だと思う。ただのチェックリストではなく、課題のコンセプトに合わせ落としどころも設定してあるもの。それなりに解ける人は多いと思いますが、課題ごとにこのようなシートがあり、自己チェックしてみると減点だらけだったりすると思います。本試験で、この減点を減らすための勉強では必須だと思います。

<zone>塾にまで来ていただいていたのにお力添えできず大変残念です。申し訳ありませんでした。課題のオトシどころについては解題で行っているのですが、チェックシート型のものですね！それはいいアイデアだと思いますのでちょっと検討してみます。そういうシートが試験側に渡るのが嫌なんですけどね。

■千葉県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ再現図アリ 30 代 男性 A 型

★復習型の学習方法は、私的にはよかったですと思います。某資格学校のように毎週のように課題に追われるよりは、少ない課題を掘り下げていく方が、応用が利くと実感しておりますが、課題を分析をしていくうちに自己満足になり、心に隙が生じたのではないかと考えております。あと、もう少しシンプルに考えるようにできればなと思っています。

● 要求図面の記入漏れ・抜けがあったことが不合格の最大の要因だと思います。一通り終わったのが、試験終了の5分前で最後の見直しも満足できる状態ではありませんでした。

◆ JAEICの標準回答例を見ると、見れば見るほど腹が立ちますが、腹立ってもしようがないので、今までの復習をし、来年に向けての準備をしていきます。がんばるぞー！

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。「隙」はどこから生まれてくるのか、その詳細な分析をしておくことをおすすめします。「要求図面の記入漏れ・抜けがあったことが不合格の最大の要因」ですが、誰もそうならないように学習を積み上げてきたはず。しかし結果的になぜそういうことになってしまったのか？ここに掘り下げが必要だと思います。

■山梨県 5 回目以上 学科製図.com のみ 講習会参加アリ再現図アリ 40 代 男性 O 型

- ★ エスキースの時間短縮ができませんでした。
- エスキースに時間がかかりすぎました。
- ◆ 結果を受け入れて来年の試験に向け学習していきます。
- ◎ エスキース手順フロー

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = Zone 先生の DVD 良かったです。

<zone>あー、悔しい。山梨から通っていただいていたのに。本当に申し訳ないです。

アドバイスできることは何でもします。是非今年もいっしょにがんばりましょう。

■福岡県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ再現図アリ 30 代 男性 AB 型

- 時計を忘れたこと。これが最大の敗因だったと思います。時間配分が出来ず、捨てプランを作る余裕がなかったこと。また、時計を忘れたがために、計画の要点のエスキースをせず、まとめきれないまま、記述を始めたことが敗因だったのかなと思います。
- ◆ なぜランク3なのか、正直分かりません。今回は、不合格との発表があった時点で、ランク2か4かと思っていました。4は、ひよっとしたら断面図を1層書き忘れていたかもしれないということと面積が最低限の5200㎡に+1㎡しかなく計算間違えと捉えられれば即失格になってしまうとの不安からきたものであり、4でなければ再現図の採点から3はないだろうと思っていたからです。受験直後は個人的に感觸的にもだめかなと思っていましたが、職場でも再現図を見せてこれならいけるのでは……、とも言われていましたのでランク3って何？という感じです。

自分のプランで特異だったのではと考えられる点をいえば、東側の集合住宅に向けて事務室のメイン開口を設けたこと、構造がRC+PRC梁だったこと、屋外階段を西側に設け、屋外階段と西側境界線との空気が50cmしかなく、

ひよっとしたら斜線がアウトと判定されたのではないかということ、地下駐の範囲が狭小であったこと……、ぐらいいか思い当たりません。計画の要点も極端に図面との整合性が取れていないということもないのではと思っています。

私自身が納得できるためにも、学科製図.com の今後のためにも、不合格になる最大要因が何なのか、徹底的に解明していただければと思います。

- ◎ 資格学校よりも、すべてよかったと思っています

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 今年度の可否の徹底的な分析

<zone>ランク2とランク3に本質的な違いは見だしにくいですが、ただひたすら分析するしかないと思っていますが恐らく総体的に採点の配点ウエイトが今年は変わったのだと思われます。お力添えできず申し訳ありませんでした。

今年はこの資料をベースにどのような採点でも耐えるしくみを構築していこうと考えています。

■埼玉県 5 回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ再現図アリ 50 代 男性 B 型

★本試験後の学科製図.com の解答例を見て、基準階は似た感じだったのでこれは行けたかもと思っていました。(但し1階のプランは非常にまずかったのですが)標準解答例を見て感じたのは、周辺環境への配慮の考え方(特に東側に対して)など疑問点を挙げたらキリがないのですが一つだけ感じたのは、これからの試験は学校などの周りの指導に頼る事無く(しかし徹底的に利用しながら)自分自身で基本的な事柄を学びそれを自信を持って発表できる力を備えないとクリアできないと言うことです。

- ある程度順調だったので特になしです。
- ◆ 方法はこれからじっくりと考えますが来年こそ合格を勝ち取りたいと思います。歳はとつても絶対あきらめません！

- ◎ なんとんでも zt 塾でしょう。

zone さんと kazu さんのコンビでのお話(講義)をもっと聞けたらと思います。

<zone>塾生の長老を合格に導けず大変申し訳なく思っております。今期は既に相談会にもお越しいただきありがとうございました。

今年必勝を掲げてがんばりましょう！

■埼玉県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 再現図アリ 40 代 女性 B 型

★今年学科製図.com さんで勉強できて、大分いろいろわかるようになってきたような気がしてます。でもそれが少し遅かったのかもしれない。今年学科からの受験だったので、既に消耗していた。講習会や模試に積極的に出席して制限時間の感覚や問

題に慣れておけばよかった。

● 見直しの時間が全くとれなかったことだと思う。今の自分の実力では、見直しに入れなかったら無理だと思っていた。後、時間がないなかでの作図だったので、学科製図.com に提出した図面より印象が悪いものになってしまっていたと思う。

◆ あー、もういい加減受かりたいわー、というのが一番の本音です。

来期へのご要望 = 今年は学科製図.com さんでずいぶんいろいろみえるようになってきた気がしてます。

なので、もう1年よろしくお願ひしたいと思っています。具体的には考え中です。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。あー、もう今年受かることに決めましょう。決めることが実はとても大事なんです。

「合格する」と決めて下さい。

■新潟県 初受験 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ再現図アリ 30代 男性 B型

★復習がうまく行ってなかった、復習法がいまいちわからなかった。

● あがってしまった

◆ 来年は絶対にとりに行きたいです

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = できれば効率のよい復習法を教えてください

<zone>復習方法が教授できず申し訳ありませんでした。

1)まず間違えたところを書き出す。できるだけ細目に分けて書き出す。

2)それがどのような原因によって起こったモノなのか具体的にその原因を書いてみる。

3)その原因が起こらないようにするためには何をやらねばならないのか、アクションを考える。

4)そのアクションが決まったら、それを体が覚えるまで具体的に何度でも行う。

これが復習方法です。具体的に行動(アクション)に落とし込んでみて下さい。

■山口県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 40代 男性 O型

★ 前半はわかるエスキースステップコースと講習会。後半は通信添削と講習会参加。エスキースの基本ができていないという判断でまずはそこから取り組みました。ただ、いままで資格学校でならった内容と違っていたため、何をどうすればいいのかわからず他の受講生にははなされていけばかりだった気がします。講習会は計8回参加したものの、なぜいままでダメだったのか結局原因が特定できずすべてが終わってしまいました。

卒業生のかたや他のメンバーに教えてもらった方法でパーツ集ついたり、過去問に取り組んでサイト上にアップしたりして自らもつ情報を積極的に提供してきましたが、おもったほど情報もあつまらず空振りに終わっていたようです。

通信添削はすべて提出し、サイト上での質疑、議論等積極的に書き込んだつもりでしたが、スレていたのかもしれませんが。講習会で指導があったとおり、ひとつの課題をいくつものパターンにおきかえて解いてみて解けないことを実感してみるとということもやりました。解答例から動線図をかきだす練習もやりました。今回は作図枚数が極端に少なかったため、(エスキースの練習に重点をおいたため)最後まで不安な気持ちはあったとおもいます。

● 私は試験にかぎらず、かりに練習でよくても本番になるとつぶれてしまうタイプであり、ただ昨年も受験しているし大丈夫だと自分にいいかせていましたが、相当まいあがっていたとおもいます。ましてや、問題のつくりかたがかわっていたこともあって、全体をみる余裕はなく、捨てプランとか最終チェックとかまらできていなかったとおもいます。

性格上のこととはいえ、この状態では何度受験しても結果は目にみえているとおもいます。

課題文を読んだとき、敷地図をみて今年の問題は絶対高さでなやませるんだ。とおもいました。部屋の使い勝手より法令順守だと考え1階階高を4mにおさえ全体の高さを低く設定。実際天井高3mのショールームみたことあったし。この時点で緩和がつかえるのか否かという発想はありませんでした。

最後のチェックは絶対30分確保しないとおもっていましたが、実際は15分程度。当然すべてのチェックができるはずもなく、地下P表示忘れ、ひろすぎる会議室、確保できなかった換気ルート。この状態で合格できるわけがありません。

◆15年以上この試験にとりくんでみて、最近では本当に自分にとってこの資格は必要なのかわからなくなりました。

もしかしたら性格上不向きかもしれません。今は何をどう努力すればいいのかわかりません。

6回受験して自分のなかではもう感覚がないのかも。年齢的にも、かなり厳しいでしょう。なんのために受験するのか、なんのために合格をめざすのかしばらく考えてみます。

◎ 講習会には参加したほうが良いとおもいます。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

①通信添削でチェックされたポイントの意味がわからず、サイト上で確認してもらっても結局わからずじまい。

②シンクロ模試期限内に提出したのに、手元にとどいたのは試験前日。(もししたら自分だけ?)

③わかるエスキーステップコースで h17 の本試験問題、修了試験で提出しましたがあれは結局どうなったのか。

もししたら私の場合は特殊な例で zone 先生も対応に苦慮されたんじゃないかとおもいます。

でもできれば前半ぐらいで、自分の弱点をはっきりさせたかったです。

④今回 SNS のサイト上で図面がアップできないことがわかったときはすこしショックでした。もっといろんなことに活用したかったです。

⑤来期の要望は図面の返却はやめにおねがいします。

<zone>努力されていたことは重々承知しておりましたがそれを拾い上げることができず結果として合格に導けず申し訳ありません。

最も気にかかったのは、積み上げてきた知識が根底から崩れるパターンが続いていることです。

①通信添削でのポイントはエスキース読本を押さえた上で考えれば十分理解できる範囲のモノであったと思います。

②シンクロ模試については、広島会場で直接手渡すはずでしたが、私そびれてしまい、松山から夜速達で発送した次第です。

解答添削以外は PDF で配信しました。

③わかるエスキーステップコースでの修了試験は7月1日の新傾向発表があった後の提出だったため、ステップコースでのポイントと新傾向対策の差異を吸収できないだろうという判断から反故になってしまいました。

④SNS の図面アップの問題については、h22 も抱えたままです。これについては何らかの対策を講じます。

■兵庫県 2 回目 後半戦通信添削生 他の添削+学科製図.com 30 代 男性 A 型

★ 新制度に拘りすぎて理屈っぽくなりすぎたと思っています。もっと手を動かす(トレースも含め、作図練習をたくさんおこなう)必要があったと思っています。学科製図で教えていただいたことは自分にとってはプラスになったと思います。

● 学科製図で教わった、「基本に忠実な」エスキースを行えなかった点。エスキースが終わりかけたころになって、設計条件の見落としが発覚し、やり直したことで、計画の要点、作図、見直しにかかる時間が足りなくなり、その結果、十分な見直しもおこなえず、かつ、最後の 30 分での作図は、フリーハンドも交えた乱暴な作図になってしまったこと。

◆【試験結果について】

同じ職場で部署が違う後輩で、学科試験前まで残業まみれの中でも学科から受けて、某大手資格学校に通いながら製図も見事合格した人がいました。率直に言うと、悔しいのみで試験の話なんてしたくも聞きたくもない気分ですが、自分の結果に対しては、「単に実力が足りない」結果だと思っています。私は、構造設計一級建築士の試験を受けたいと思っています。とにかく、その前段階である「一級建築士」に合格しないと、次が見えません。

今日から学科対策をはじめました。製図対策も早めに着手しようと思います。

【標準解答例や採点基準】

耐力壁EWは絶対設けないといけなかったのか、はせめて知りたい。なんで、そして、どこまで出題者が耐力壁EWに拘っているのかが知りたいです。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 来期もお世話になろうと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。構造一級建築士を目指されているとのこと。是非その目標を捨てることなく日々がんばってください。耐力壁は設けず純ラーメンでも合格しています。未だに耐力壁の出題は疑問が残ります。単に混乱させたかったのかもしれない。

■和歌山県 4 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 再現図アリ 30 代 男性 O 型

★ 全く図面を描かなかった。

● 道具の整備が疎かだった。

◆ 試験が悪いと思ったら負け。

◎ 通信添削

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = コストダウン

<zone>体調でも悪かったのでしょうか。大変残念です。お力添えできず申し訳ありませんでした。

また大阪事務局にもお立ち寄り下さい。

■石川県 5回目以上 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ再現図アリ 30代 男性 O型
★ 資格学校の課題もそれなりに取り組もうと欲を出しすぎたのかも。エスキースだけ提出して見直しもろくにやってない課題が多々あった。どの課題もじっくりと多角的に分析することが足りなかった。。

● 落としどころが特定できず、捨てプラン A 案と B 案で迷い過ぎた。書き込み勝負と読んだにもかかわらず、最後は見直しが多分できず未記入項目がいくつもあった。

◆ 今年の自分は、今までの自分とは違うんだという自覚を持てたぶん、自分自信に期待はしていたが、その成長が「合格」に届くレベルではなかった。。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>いえいえ、十分合格するレベルにあつたと思いますが、当日にフォーカスした姿勢というか視点がまだ少し足りなかったように思います。本試験を意識した日常。このあたりにヒントがあると思います。そういうことを講習会ではもっとしっかり示唆すればよかったと反省しています。また金沢に参ります。

■愛知県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 30代 女性 B型

★ 試験を見据えた6時間半の練習が少なすぎた。学科製図.com を知る前に資格学校に申し込んでいて、お金を払っている以上、学校に通わねばと思い、両立しようとしたが、結局できず、両立できない自分にいららし、ある程度できていたので、資格学校では、君は問題ないと、ほとんど添削してもらえず、いらいらするばかりでした。去年はまったくできていませんでしたが、学科製図.comのおかげで、ある程度できるようになり、資格学校でも、できてるから問題ないと言われていたので、最後は油断してしまったのが一番の敗因だと思います。

● 自分のなかの、タイムスケジュールがきちんと出来ていなかったのも、残り時間を読み間違え、それによるパニックが敗因だと思います。

◆ 合格した方、よかったですね。おめでとうございます。不合格だった方、つらいですね。本当に。

◎ 通信添削テキスト類講習会等全ておススメです。去年、知っていればなあと思います。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

<zone>もう少しのところで最後の押し出しができず、申し訳ありませんでした。不合格になる確率を減らす戦いなのです。この試験は、ですからちょっとした記述や読解で合否は別れたんです。十分合格するチャンスはあつたと思います。それだけに再度学科からですが、製図島でお待ちしております。

■東京都 3回目 後半戦通信添削生 他の添削+学科製図.com 40代 男性 B型

★学科からなので、限られた時間内で、ひたすら描くことにしました。目標の30枚は描きました。課題の復習にも取り組み、復習にも力をいれました。ただし、建築士会の講習内容と製図.com とに若干のズレがあり、課題を提出するたびに、描き方を使い分けてました。敗因は「基礎」が身に染み付いていないことだと思います。

● エスキースに時間がかかった。構造的に、センターコアと決め付けたのがまずかった。あと、道路斜線や課題文のレイアウトが変わったことなど何かトラップがあるのかと、考えすぎた。地階を示さなかったことやその他、細かいミスが多かった。

◆ 不合格するには、理由があるので、納得しています。絶対に合格したいと思っているので、来年は、今年以上にがんばりたい。線が面となり、空間を作る、建築は「大好き」です。奥が深い試験は「苦しい」けど、そこで学ぶことは大きい。来年こそは集大成にしたい。

◎ 通信添削

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = スケジュールはできれば、きちんと予定通りしてほしい。夏の講習会をもう少し充実させてくださいなんとなく、講師がマンネリ化というか、惰性的になっている気がします。

学科製図の魅力は zone 先生の「情熱」だと思います。資格学校の「商売」と違って。

<zone>うーん、マンネリという前に合格していただきたいです！！ と共にマンネリに聞こえるのであれば、成長していない証拠ですぞ。とはいえ、厳しい状況存じ上げているので本当に申し訳ない気持ちもいっぱいです。スケジュールはかなり守れたんですが、遠距離のせいも大きかったのではないかと思います。そのあたりも含めて対策します。

■愛知県 3回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ再現図アリ 30代 男性 O型

★自主勉強会にて学科製図.com の課題をフル活用しているつもりで居ました。反省すべき点としては、課題の復習・分析・新しい課題に望む姿勢がそれぞれ甘い部分があったのかと思います。名古屋の自主勉強会レギュラーメンバーは全員不合格になったところを考えると、このスタンスに見直しが必要かと思いますが今のところその部分に関してどうしたらいいのだろうかという結論が見えていません。

● 今年の試験に対するテーマが、いかに平常心で余裕を持って乗り切るかという部分だったのにも関わらず、試験直前頃から余裕が無い状態に陥ってしまっていたことが大きな敗因につながったと思います。色々な情報は大事だけれど、その細かな情報1個1個に敏感になりすぎて自分を見失ったままの受験だったような気がします。必死に平常を取り戻そうという意識はありましたが、届かなかったような、そんな感覚です。

◆ 今年提出した図面自体、自分でまったく納得いかない物だったので不合格はむしろ良かったとおもい受け止めています。来期、自分の大好きなプランで合格図面を提出して合格します。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = zone 先生のいっておられた、エスキースのできていく過程をみっちりWEB に公開する生徒を作ってその過程を他の生徒に共有してもらおう・・・といったプランに興味があります。金銭的な問題が微妙ですが、できればそれでやりたいと思います。

<zone>メンバーズサイトでは力を入れていてくれただけに合格させることができず大変申し訳ない次第です。もう少し厳しく指導すべきであったと反省しています。今年は新プランタイガーマスク計画を考えていますのでそれに載っていただこうかと思っています。

■千葉県 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ講習会参加アリ再現図アリ 30 代 男性 A 型

★ 得意種目(フリーハンド作図)に頼りすぎ、弱点補強(読み落とし、読み間違い、エスキースアプローチの徹底)時間を掛けなかった。学科製図メンバーのペースメイクに気を取られすぎた。計画の要点練習が不十分であった。

● 読み落としチェックに時間をがかかり、問題文の細部に気を取られ大局的なゾーニング(設計趣旨をおさえた、1 階のプランニング)が出来なかった事。要するに、問題分の読解、エスキースの時間配分プランニングを間違えた。上記内容より、3 時間の作図時間が削られ、断面図の書き込みが不十分であった。

◆ 不合格は当然の結果であり、次回までに改善すべき所は見えたので、弱点を徹底補強し、来年は確実に合格する。

◎ 設備・構造・エスキースアプローチ(テキスト類)、講習会による、グループディスカッション

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

エスキース及び計画の要点を重点的に多角的な視点での分析を講義に盛り込んで欲しい。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年【虎の穴】を中心に多角的な解説を行っていく予定です。

メンバーのペースメイクに気を取られすぎたと言うのがちょっと気になりました、またメールでもご教示下さい。

■東京都 3 回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 40 代 男性 A 型

★ 課題発表前: 突き詰めた学習をしなかった

課題発表後: 学習時間を確保しなかった、ストレスで心が折れた

● 詰めの甘い読解

なんとなくプランニング

小手先で作図

心が折れたまま試験にのぞんだ

◆ ひとつひとつの作業のステップを確実に自分のものにして積み上げていく緻密さがないと、合格は遠い。

試験前、製図版に向かう時間が取れない中、ゾーニングばかり続けていたら、手と頭がつながって動く様になりました。わかるまでやる、とはこういうことか、と気づきました。

5年程、荒っぽい仕事と生活をしてきたので、後で辻褃を合わせるのが習い性になっていました。心が折れた原因も、自分が招いたことでした。このままで将来は無いと思い至った本年度でした。

◎ 通信添削メンバーズサイトでの皆の学習の進め方がわかったのが一番良かったです。自分の学習方法が如何に間違っているか、を計ることができました。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 添削図よりもエスキースをメンバーズサイトで見るのが為になりました。

メンバーの個人が皆サイトアップするのはスキャンするなど PC スキル等で難しいと思いますが気軽に見せ合えるような場所があれば

ばいいかと思えます。計画の要点を皆がどのように書いているか気になります。こちらも上記のエスキースと同様になったらと思います。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。計画の要点、エスキースについては、できるだけサイトアップできるように心がけたいと思います。サイトアップの方法は別途何か考えます。

■東京都 5回目以上 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 再現図アリ 40代 男性 A型

★ 図面の練習量不足、土日だけでは足りなかった。

● 作図のスピード不足＝時間不足・図面の書き込み要求事項が考えていたより多く焦ってしまった。

問題用紙のレイアウトが例年と異なっており、確認に手間取った。

◆ 例年に比べてよい問題だったと思う。試験時間があと1時間あればもっとよい。自分の不合格については、納得できる。気が付いていても時間がなくて、表現できなかったことや修正できなかったことが多かったのが残念。

満足度 = 学科製図.comの内容には大変満足している

<zone>時間とミスとの戦いであるこの試験。その2点が重要な合否ポイントになっていくわけですから、その部分にこだわりをもつと持たないと絶対合格には届きません。そういう意味でまだまだ私どもの指導がぬるかったと反省しています。大変申し訳ありません。今年はそういう意味ではちょっと厳しくなるとは思います。よろしければまた共々に戦いたいです。

■福井県 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 30代 男性 O型

★ 自宅学習で自分に甘かったこと、建築について知らなかったこと

● 想像以上の要求作図量の多さに対して作図時間を確保するためにエスキースが完成していない段階で作図にかかった。プランでの優先順位の間違い、書き落としの多さ

◆ 自分に厳しく。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = 提出が遅かったので申し訳無いのですが、

返却、解答をもう少し早くして欲しいです。1, 2課題に比べて最後の方は添削が荒かったように思います。

<zone>添削ですが、×切に遅れてしまうと添削講師も図面内容がわからなくなり、勢い図面添削が遅くなっていく傾向にあります。現在のシステムの欠点ですね。あと添削の最後の方は時間との戦いでもあるため、どうしても重点添削になりがちです。この頃になると段々受講生の方の精度があがってきてバランスがとれるという読みなのですが、私どもにも甘えがあるのだと思います。アドバイスありがとうございます。

■兵庫県 5回目以上 前半戦からの添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 再現図アリ 40代 男性 O型

★ カド番ということもあり、昨年度の敗因の分析、ゾーニング(真空ゼミ参加)を実施、7月1日の突然の国交省の試験変更通知内容、戸惑いました。そして、試験前2週間になって、31m超えた建物や、鉄骨の出題、また文章で設備、構造はどこまで要求が出るか焦りました。

● 当日まであれもこれもという気持ちでしたので、焦りました。最低でも、前日からは、自分を信じていく気持ちが必要だと思いました。

◆ エスキースに書かれている地下の表現が図面で抜け、会議室の抜けは、完全なチックミス、その他時間不足で、出入口のスロープ、避難距離の抜けも悔しい来年こそは、必ず一級建築士になります。

◎ 大変よく見ていただいている通信添削です。熱心な受講生の集まる講習会

満足度 = 学科製図.comの内容には大変満足している

来期へのご要望 = 真空ゼミがなくなるということなので、代わるものは立ち上がることです。また、課題数が勝負では、ないのですが資格学校は沢山の課題を実施しているのでその情報分析をお願いします。

<zone>前半戦からの参加であったにもかかわらず結果が出せず申し訳ありませんでした。今年は大阪では少なくとも自主ゼミをしっかりと立ち上げる予定です。資格学校の情報もしっかり分析していますのでご安心を。

まずは再度学科試験がんばって下さい。

■大阪府 初受験 再現図アリ 30代 男性 A型

★ 記述の練習と図面の練習を絡めて行わなかったこと。それぞれを別々に練習し、関連性にあまり注意が払えていなかったこと

と。

● 「試験までの学習」からの流れで試験当日においても記述内容と図面との整合性のチェックを念入りに行わなかったこと。

◆ 詰めが甘かったの一言に尽きる。

今回は学科は過去問ベース、製図はある程度計画においては何でもありであったように思う。資格学校の内容を素直に行って勉強されていた方は比較的合格されており、例えばどのようなグレードのセキュリティがふさわしいかなど大切だが資格学校的には余分なことは考えなくても教わったゲートをそのまま素直に書いておれば結果的に試験としては問題なかったように思う。(それが良いとは思わないが。)

一方でいろいろ検討しながらもトレーニング不足のため、様々な検討結果の図面と記述の整合が甘い場合は容赦なくランクⅢとなっているように思う。

今後、総合的能力を求められるようになっていっているのだから、全体のバランス、整合性は特に注意すべきものとし、今年に身につけた建築的な思考を来年も生かしつつバランス、整合性に注意して臨みたい。

◎ 本試験後の講習会

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 本試験後の講習会のみ参加であったが、議論がとても興味深く単なる資格試験のためではなく、建築を設計していくことそのものへの議論が試験問題を通して行われていたように感じた。今後もこのような取り組み方で行われるのであれば来年は参加したいと思う。

<zone>大阪自主ゼミでしっかりがんばりましょう。今年合格すると決めて下さい。

■神奈川県 4回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 40代 男性

★ 復習が甘かったと思う。もっと条件を想定して復習すべきでした・・・

● 試験前までの勉強が甘かったと思うので当日の要因はあまり関係ないのかな・・・

◆ 気が滅入って落ち込んでましたがやっと平常な気分になりました・・・あきらめないで頑張ります

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = テキスト送付や添削の返送は遅れないようにお願いします・・・

<zone>再度学科からとなってしまう、本当に申し訳ないです。h21 の特殊性により、テキストや添削が遅れてしまったことは弁解の余地なしで重ねて申し訳ありませんでした。製図試験で待っています。

■千葉県 4回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 再現図アリ 30代 男性 A型

★とにかく多くの課題をこなすことで試験に対応しようとしていたことが敗因だと思います。

「考えること」この重要さを完全に失ってしまったような感じです。

● カーリフト、パレット、地下駐車場のあり方に迷いました。30台分のスペースを確保するために面積を計算したり、パレットがどんな動きをするのかと時間をかけてしまいました。結局、エスキースに3時間以上かかり、見切りも付けられず時間だけが過ぎていき、焦るばかりでした。書き上げましたが、回収されるまで書いてました。見直す余裕もなく終わりました。

◆ お疲れ様です。私は4回目の受験も不合格に終わり、とても残念です。なぜ？これを考え、次の活かしたいと思います。自分の性格上、満点を狙ってしまう傾向があります。きれいに書き上げたいと思ってしまいます。人よりすぐれたものを書こうとしてしまいます。しかし、この試験にはこの考えは必要ではないことはわかっています。この考えが払拭できない自分がいます。今回はその自分から変わるために、資格学校とは違った視点、角度の指導方法、考え方の学科製図に申し込みました。しかし、不合格でした。原因は自分自身にあるのだと、あらためて思いました。この出口を見つけることができれば違った世界があるのでしょうか。また学科と思うと頭が痛いです。しかし、まだ32歳。残りの長い人生を一級建築士でいたい、だから今年もがんばります。2010年、絶対合格します。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 特にはありません。資格学校は解答例が全てという傾向にありますが、そんな風にはならないで、今まで通りにやってほしいと思います。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。でも完全に描き上げて合格するという方法は間違っていない。不合格をそのせいにはいけません。その解決策がダメだった際に次のソリューションを考えていなかったことの敗北であり、自分自身なりの合格の形にこだわるのは素敵なことだと思います。こだわりの合格でいきましょう！

応援します。

■神奈川県 4 回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 講習会参加アリ 再現図アリ 40 代 女性 A 型

★時間配分を含め、試験用の解答対策不足。最後まで自分の解き方が確立できなかった

●平静が保てなかった。基本にたちかえれなかった

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = 今年度の分析、期待しています。是非、来年度につながるものを、、、。

<zone>戦う意志が弱ければ、それで負けてしまいます。絶対に勝つ。絶対に合格する。これがスタートラインです。

共々にがんばりましょう！

■大阪府 5 回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 再現図アリ 40 代 男性 O 型

● 苦手な計画の要点でもたついた、あせって汚い字が更に乱雑になった。読むのが嫌になるだろうと思いつつも時間が無くて引き返せない状態だった。1時間経ったがエスキースも中途半端なせいもあり空欄だらけ、結局遅れ気味

の図面の合い間思いつけば書くといった具合でした。図面との整合性を少し意識しすぎたのか、エスキース、図面ともに変に時間がかかってしまった。自分でも図面、要点ともに乱雑な仕上がりという意識を持っていたので、Ⅱかなと思っていたが、Ⅲはショックでした。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>当日のタイムスケジュールは非常に重要です。5 回目以上なのであれば、それは克服しないと合格は望めません。またそのことを繰り返し指導していましたが、あなたの心の底にまで到達できておらず大変申し訳なく思います。

再度、共々に戦う場合は、その点についてもできる限り深く関わっていきたいと思います。

■北海道 4 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 再現図アリ 30 代 男性 A 型

★ 照明について何も勉強していなかった。ほとんど日曜日しか時間が取れなかった。実際の図面をもっと見ておくべきだったと思う。

● 時間に余裕を持てなかったのが一番の敗因。迷った部分をどうするかに時間を取りすぎてしまったことで、ほかの部分も間違えることになっている。字も汚くなってぎりぎり書いただけになった。

◆ すみません。不合格後 自宅のパソコン自体、あまり起動していませんでした。絶対に合格したいと思っています。今年是一次からですが、きっと参戦します。

◎ ほかの受験生の添削が見れるのがとてもいい、毎回これしかない、これに近く

なると思っても、こんなに考えが違うのかと。DVDでのエスキース解説もとてもよかったです。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 試験は試験と思うのですが、実際の図面をもっと見たいです。課題によっては全く経験がない場合があります。書店では相当さがしましたが、あまりみつけれませんでした。

<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。確かに実施設計図をもっと見せられるようにしくみを考えていきたいと思っています。

■東京都 5 回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ 再現図アリ 30 代 女性 B 型

★できることはほぼすべてやった。これ以上できるようになる勉強方法は思いつかない。

●チェックミス。

やはり時間が足りない。あせらず 1 つ 1 つのチェックができない。

◆ご報告が大変遅くなり、すみません。

標準解答例やケンプラッツ掲載の再現図をみると、ありえない基準階でも、あやうい耐力壁でも、会議室 1 つでも、南や東に大開口があっても、合格しているのは腑に落ちませんが、逆にいうと、そういった問題を含んでいても、その他にソツのない図面なら、合格できるということ。私の図面には確かにソツがある。面積間違い(カーリフトを面積算入。カーリフト抜いても指定面積内ではある。)と、会議室 1 つ(学科製図の採点では見落としてました)、小梁描き忘れ(学科製図の採点で指摘されるまで、まったく気づいてませんでした。)。どれをとっても重大なミスだ。他人の合格をうらやむ前に、自分のミスをうらむべし。

でもあの時間のなかで、あれ以上のことはわたしにはできなかった。

「時間をもたないからもうやめろ。一級建築士なんかには負けるのか。」と大変心やさしく、かつ、自他共に認める名前だけの一級建築士の夫に言われました。。。(笑)

人のせいにするわけじゃありませんが、ちょっとお休みしようかな、と思っています。ほかの勉強もいい加減しないと。10年くらい経ったらまた考えようかな、なんて、そのころはまた試験制度が倦怠している頃ですかね。どうもお世話になりました。できの悪い教え子ですみません。また何かありましたらよろしくお願いします。

◎エスキス DVD

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>本当に力及ばず申し訳ありませんでした。努力していること全てわかっているつもりでいましたが、まだ受験生の痛みがわかっていないのかもしれないと思い深く反省した次第です。建築士試験に限らず人生至る所に青山あり。ひとつひとつ楽しみながら乗り越えていけると考えるキャラクターです。いつでも遊びに来てもらってかまいません。これからもがんばって行って下さい。

■愛知県 5 回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 講習会参加アリ 再現図アリ 40代 男性 B 型

★1,真剣度不足 2,学習法がみえないまま、過ぎた。

●1,a.新課題文に意識的に対応しなかった為、読解に時間を要した。

b.建物の位置決め基準点としがたかった、敷地南東角に斜線制限があったことへの対応に、時間を要した。

その結果、図面表現がひどいものとなった。

2,a,レンタブル比 b,事務室を北及び、西に向けること c,広場?を北西に配置

等にこだわり、それによって引き起こされる減点とのバランスを見誤った。

◆2010 年に合格します。

◎通信添削、エスキス系+作図、講習会等全て(参加したのは、夏期講習+直前講習)

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期へのご要望 = ↑大変に満足している部分も多いです。

添削課題が、本試験と傾向が違う気がします。com 課題は、大空間の配置等の検討から、全体の方向性が、ある程度定まる傾向を感じます。本試験は、方向性が、定まらない感じです。大空間についても、たまに本試験でも大きいものが出ますが、com 課題は、大きく、多いと思います。うまく説明できないのですが、本試験に傾向に近い課題を要望します。

また計画の要点の例の質の向上を要望します。

<zone>昨年はお力添えできず申し訳ありませんでした。今年で受験勉強は終わりにしましょう。添削課題の傾向性は、h21 に大きく変わりましたが、それに合わせて学科製図.com の課題もバージョンアップさせていきます。そういう意味では昨年はどこも新傾向性はつかめなかったのではないかと思います。計画の要点については、本試験で出題された内容レベルが平易だったので、その方向で合わせて再度組み直します。アドバイスありがとうございます。

■ランク4■

■茨城県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 再現図アリ 50代 男性 A型

★後半 ZT 塾に参加出来有意義でした。次々の課題を解く事に楽しさを感じ、1 課題毎に掘下げて復習しなかった点を反省します。

●試験の山場も見つけられず、難しさも感じられず、ズルズルーとってしました。

◆今年、試験中何度も自分を呼び戻せたのに、くやしーい、基本的な事が、できていない・・・バレバレです。

ZT 塾は、おすすめです。資格学校には、ないグループ採点ディスカッションでいろんな人の見方、捉え方が体感できました。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>うーん、せっかく戦っていただいたのに合格という称号を与えられず大変申し訳ありませんでした。もう一段深い指導をすべく共に精進したいと思っています。

■茨城県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

★決めた学習プランをこなせなかった。時間内に一式完成させる訓練ができていなかった。学科製図.com の活用方法としては、SNS を有効に活用できなかった。

●今回は書き込み量勝負と判断しましたが、私自身、全くその状態に至らず焦りました。取り合えず最小限の内容を盛り込むことをだけを考えましたが、時間配分を誤りその状態にすら至ることはできませんでした。各図・文章で丸々未記入などはありませんでしたが、地階の範囲を記入していないなどの記入漏れが多々ありました。

◆来年合格するには、自分が合格できないプロセスを明確に認識する必要があることはわかっています。試験対策は、ここからです。

満足度 = より内容の充実が必要だと思う

来期へのご要望 = ほぼ、後半戦添削コースのみの試験対策でした。構造、設備の内容については、添削コースのみで基本的に十分な内容としたカリキュラムだったのでしょうか？ 添削内容にアイテムを購入しないと手に入らない設備テキストを参照する旨が記されており、講師の方の混乱も確認できました。あまり与えずぎても消化不良になるのでは？といったご配慮があるかもしれませんが、必須の内容なのであれば、添削生には追加アイテムでもテキストくらいは公開してもよいのではないのでしょうか。

・テキスト関係は紙ベースで郵送されてきますが、基本的に PDF 等でもよいのではないのでしょうか？ その分の経費はその他内容の充実にあててほしいです。

<zone>学科製図.com ではあくまでコンポーネント方式を貫いています。構造設計事務所の方に構造テキストを読んでもらう必要もなく、設備事務所の方に設備テキストは不要です。構造設備はそれほど専門性は問われず、不安でない方はテキストを購入する必要はありません。受講生の費用負担を最小限にすべく判断です。このあたりは非常に微妙なのですが、必要と判断すれば受講することをおすすめします。加えてメンバーズサイトでのやりとりはすべて添削生には公開しており、そのあたりが一定の限度だと思います。ですが、そのこと w つうじて、合格への支援ができなかったことは事実だと思います。大変申し訳ありませんでした。

■大阪府 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 講習会参加アリ 再現図アリ 40代 男性 O型

★不合格であったので、実力不足であった。初受験なので勉強方法の配分にばらつきがあったかもしれない。

●初受験だったので、冷静な判断が出来ず、舞い上がった。道路斜線違反が原因だと思うが、気付いていて再度地雷を踏んでしまった。

◆試験では実力を発揮できないことを想定し、それでも合格できるだけの実力をつけたいといけない。

満足度 = まあ、この程度の内容ならよいと思う

<zone>もつとしっかり学習が積み上げられるよう、厳しく指導すればよかったかもしれません。。力及ばず申し訳ありませんでした。典型的な不合格パターンですのでしっかりとまずその不合格を見据え、分析して h22 に臨んで下さい。

■埼玉県 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 20代 男性 O型

★敗因はいくつかありますが、結局は自己分析不足だったのではないかと思います。メルマガで「自己分析が重要」とあり、試験前日まで自分で分析しておりましたが、自分で自分を分析するのは非常に難しかったです。自分のウィークポイント、悪い癖、陥りやすいミスなど、きちんと理解して克服していなかったように思います。結局は、当日の博打以外(下記に記します)はいつもと同じ動線計画のミスをしていました。

悪い癖は、どうしても定規できっちりと描きたいと思ってしまい、試験終盤の時間が無い中、定規で作図している自分に気が付き、嫌になりました。情報を多く集めすぎて翻弄されたのも、反省です。(2ch)

●試験当日は、なぜかすぐに決定しがりました。また、完全な「だろう」運転でありました。

私は、道路斜線について、西側公園の緩和について何も表記されていないことから、南東の18m道路とみなさない地域は、単なるハッキリだと決めてしまいました。実務では「安全側で」とよく言われていたのですが、なぜか試験本番に、一か八かの大博打をうってしまいました。今思えば、法文の理解も不足していたと思います。試験中までは、法解釈に自信がありました。

3m北にずらした場合の、採点結果が気になります…。

体調管理や、試験当日の持ち物などを参考にさせて頂き、おかげ様でそれらは問題ありませんでした。

ガムテープは必須アイテムでした！持参してよかったです。

◆本当に悔しい。悔しくて、悔しくてしかたありません。

◎ エマージェンシーマニュアルがとても参考になりました。

昨年は、上記の著書のみ活用させて頂きました。

満足度 = 学科製図.com の内容には大変満足している

来期へのご要望 = 今年は、学科製図.com さんにお世話になりたいと思っています。

昨年は、資格学校に通っていましたが、退職したばかりの求職中で片手間でやっているアトリエ出身の講師であった為、とてもひどい講義内容でした。学校だけでは合格するとは思っておりませんが、高い受講料を払って、この講師なのは納得がいきませんでした。講師に頼らずに、自分自身で分析を進めたつもりでしたが、客観的で的確なアドバイスがなかったので、行き詰ってしまいました。また、自分だけの分析では自信がなかったのが本音です。

今年は絶対に合格できるよう頑張りますので、ご指導よろしくお願い致します。また、今更ではありますが、再現図面の添削をして頂けるのでしょうか。よろしくお願いします。

<zone>あなたのような方のためにあるのが学科製図.com なんです。しっかり共々に学習し、深めていきましょう。可能であれば通信添削コースでトコトンやっていきたいと思っています。ただし与えられた枠組みだけで合格するのではなく、ご自身で考え、作り出していけるのも学科製図.com の特徴です。私たちがあなたのために何かしてくれる、という発想自体は一級建築士になるのであれば捨てた方がいいと思います。